

加美町生活支援体制整備事業

1. 第1回生活支援体制整備事業 第1層協議体の振り返り
(R5.7.27開催)
2. 第1回生活支援体制整備事業 第2層協議体の報告



令和5年度 第2回加美町生活支援体制整備事業 第1層協議体
日時：令和6年2月13日(火)

<振り返り>

1. 加美町の現状について

- ・人口は年々減少、少子高齢化はこの先も続く
令和12年度には75歳以上の後期高齢者が25%を超える見込み
- ・世帯数の約1／3が高齢者独居、高齢者二人暮らし世帯
- ・介護保険の認定率は、宮城県18.6% 全国19.1%
加美町は19.7%と高い。介護を必要とする人が多くなっていくことが予測される。
- ・介護に要する費用も年々増加している。
生活支援や介護サービスのニーズの増加が見込まれる



誰もが安心して住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくためには「介護予防への取り組み」や「地域における支え合い活動」がこれまで以上に重要になってくる

<振り返り>

2. 生活支援体制整備事業とは

高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援や介護予防に関する体制を整備して、
高齢者を支える地域の支え合い・助け合いの体制づくり
を推進していくための事業



「生活支援体制整備事業協議体」と「生活支援コーディネーター」
の配置等を通し、地域の特性や資源を活かしながらみんなで
高齢者の生活を支える体制づくりについて進めていく。

協議体とは？

地域の多様なメンバーが集まって、
既にある地域の支え合いの活動等の情報を共有したり、お互いの活動同士のつながり、見守り活動、趣味や体操などによる居場所づくり(通いの場)など、その地域ならではの支え合いの地域づくりに向けて、自分たちが無理なくできることについて話し合っていく場になります。

生活支援コーディネーターとは？

地域の資源を探し出し、協議体で話し合われた内容をもとに、地域で活動が広がるように、組み合わせながらつなげていく調整役です。

<振り返り>

3. これまでの取り組みと今後の取り組みについて

- ・平成29年～ 加美町生活支援体制整備事業協議体設置 (年2回開催)
協議体委員:12名 生活支援コーディネーター:地域包括支援センター職員1名
 - ★ 中新田・小野田・宮崎地区毎に地域性があり、それぞれで活動している方々に委員として加わることにより、より具体的な現状や取り組み、アイデアが出てくる可能性あり。
- ・令和3年～ 加美町生活支援体制整備事業協議体 → 構成メンバー変更
協議体委員:16名 生活支援コーディネーター:地域包括支援センター職員1名
 - ★ 地域包括支援センター職員が人事異動により生活支援コーディネーター不在
- ・令和4年～ 加美町生活支援体制整備事業 → 生活支援コーディネーター 社協委託
協議体委員:16名 生活支援コーディネーター:社会福祉協議会職員1名
 - ★ それぞれの地域で活動している方々が協議体委員として加わることにより、より具体的な地域の現状や取り組み、アイデアが出されるようになってきた!
 - ★ より地域の現状や困りごと、地域の支え合い活動などについて話し合える場面をもつことで、町全体で必要とする取り組みについて検討できるかもしれない!



令和5年度より 協議体体系の変更へ

<振り返り>

令和5年度 加美町生活支援体制整備事業は・・・

第1層協議体

加美町全体について話し合う場

各地区からまとめられた課題をもとに、高齢者になっても住み続けられる町にするにはどうすればよいか話し合っていきます。

メンバー：行政(保健福祉課・ひとしごと推進課)・行政区長・民生委員・社協
ボランティア友の会・シルバー人材センター・商工会・JA・生協
地域包括支援センター・生活支援コーディネーター

第2層協議体

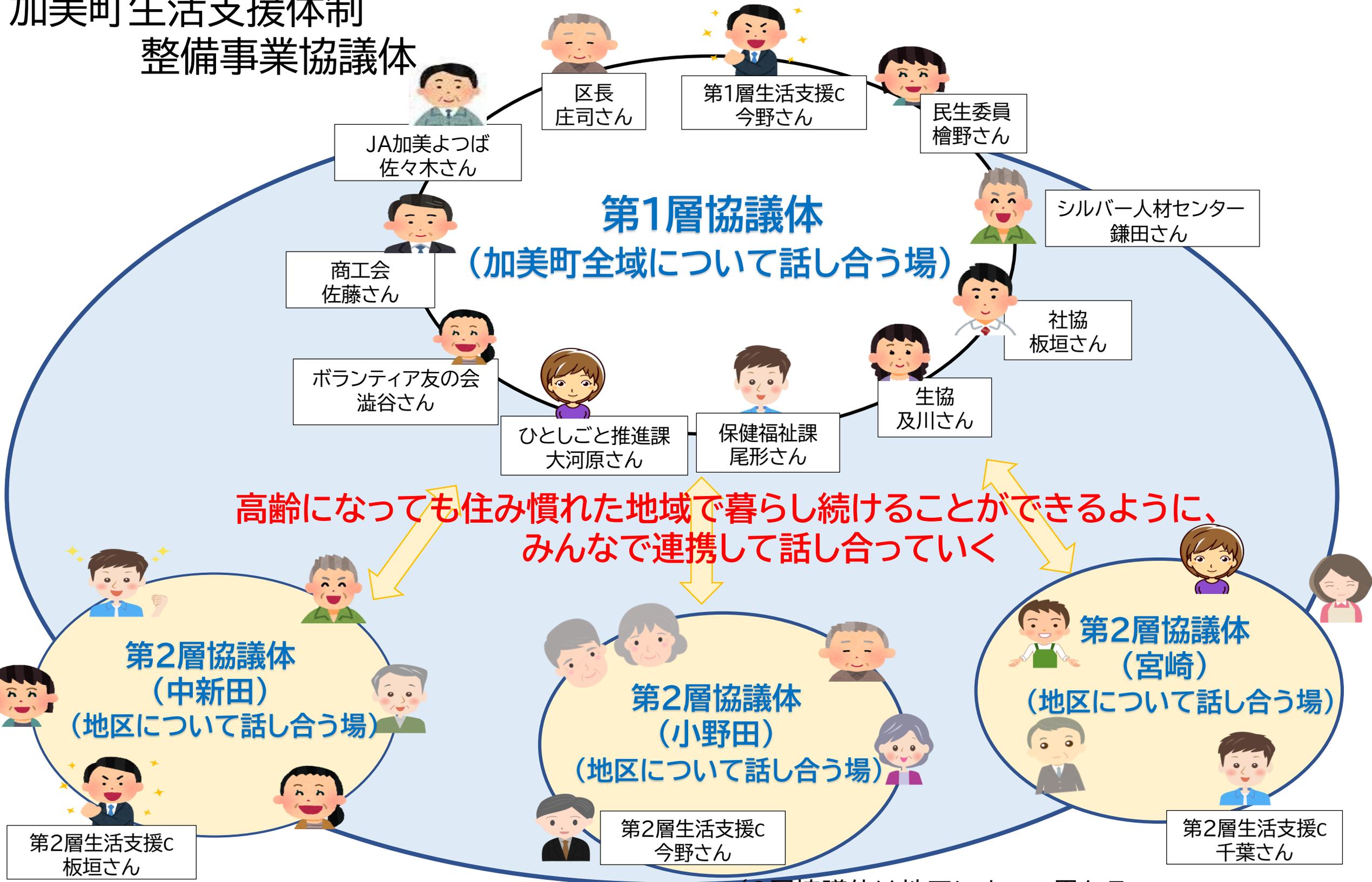
地区ごとについて話し合う場

中新田・小野田・宮崎地区毎に、それぞれ地域の課題やすでに取り組まれている支え合い活動の情報共有、できること探しなどをしていきます。

メンバー：行政(保健福祉課・ひとしごと推進課)・行政区長・民生委員・社協
ボランティア友の会・地域の活動団体(サロンや生活支援など)
地域運営組織・地域包括支援センター・生活支援コーディネーター
その他 地域の独自性でさまざまな団体・・・



加美町生活支援体制 整備事業協議体



(2層協議体は地区によって異なる
様々な団体やメンバー...)

令和5年度生活支援体制整備事業 第2層協議体



ミニディサービスリーダー情報交換会を第2層協議体と位置付けて、地域の身近な通いの場であるミニディサービスについて話し合いを進めました。

テーマ

「無理しない、頑張りすぎない、
長く楽しく続けるために」

1. 実施月日と参加状況

	小野田地区	宮崎地区	中新田地区
開催月日	10月23日(月)	10月25日(水)	10月26日(木)
時 間	9:30~11:30		
場 所	小野田福祉センター	宮崎福祉センター	中新田公民館
参加人数	29名 (14/22行政区)	26名 (13/28行政区)	37名 (18/29行政区)
	92名(45/79行政区) 57.0%		

* 参加者は、区長さん・民生委員さん・ボランティアさん など
様々な立場の方々となっていました。

2. 内 容

テーマ 「無理しない、頑張りすぎない、長く楽しく続けるために」

(1) 加美町の高齢者施策とミニディサービス事業について(情報提供)

(2) 通いの場が介護予防にもたらす効果について (情報提供)

(3) 社会福祉協議会のミニディサービスサポート事業、
いきいきサロン等の支援について (情報提供)

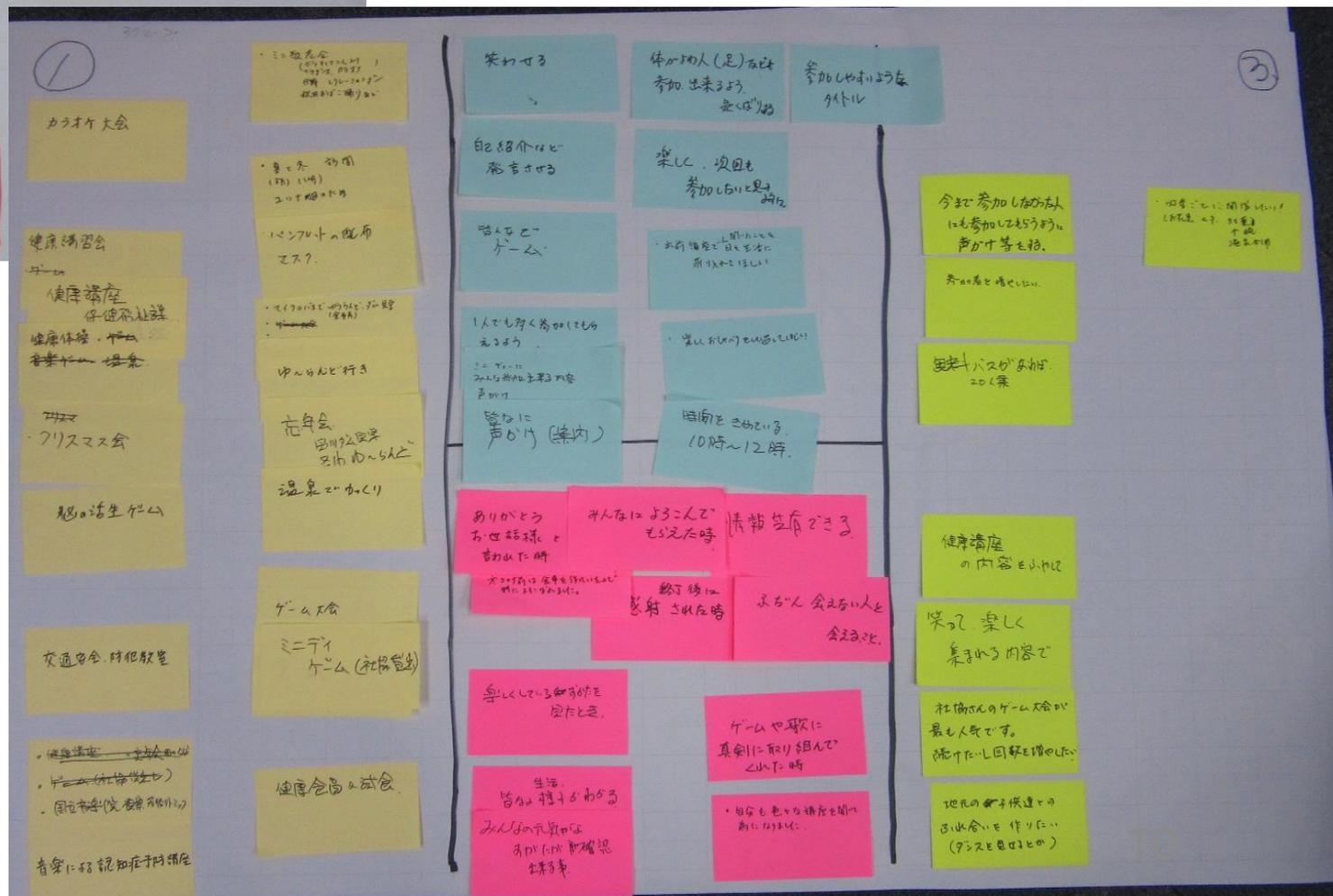
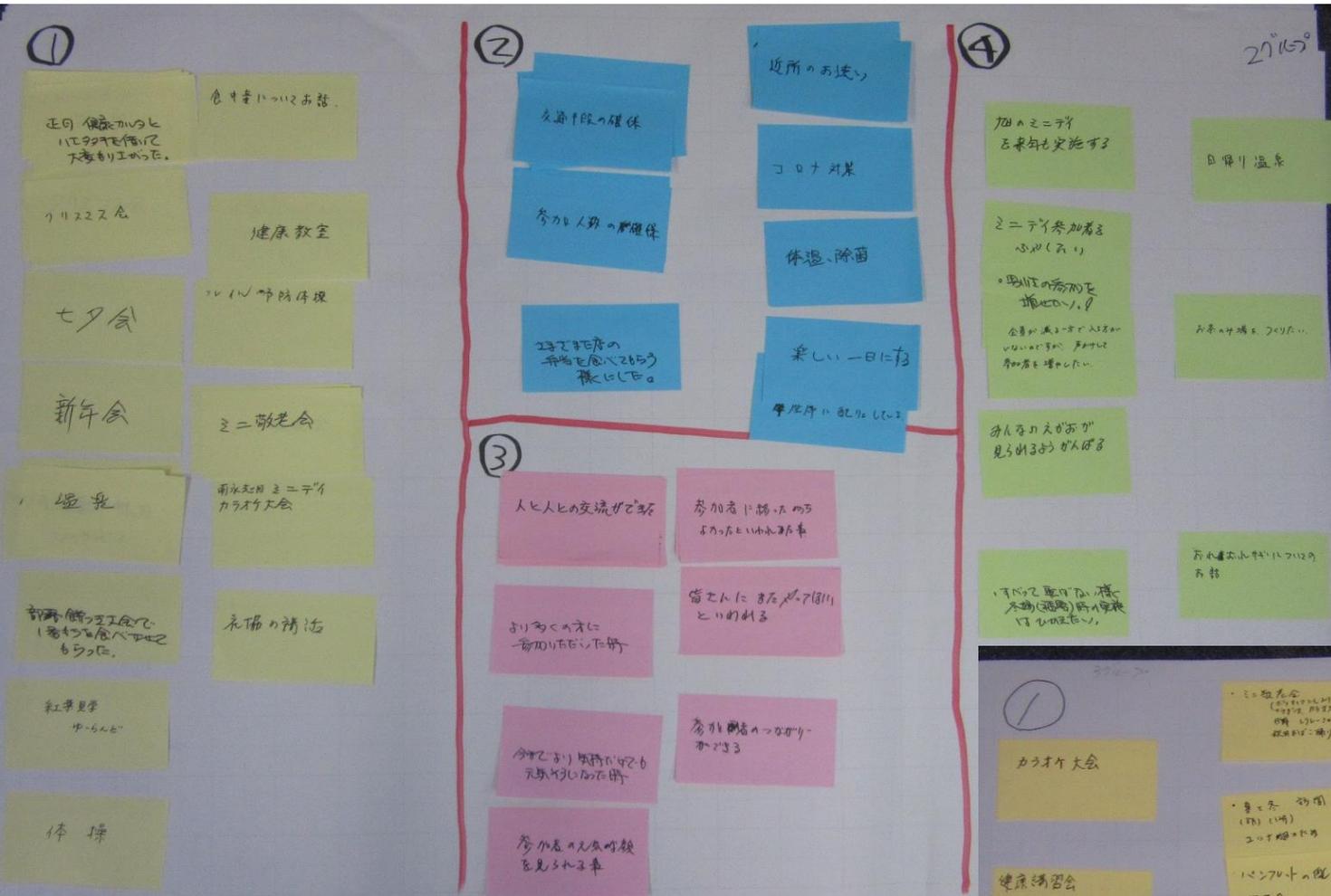
(4) 情報交換(グループワーク)

ファシリテーター： 各地区生活支援コーディネーター

- ① やっていること・取り組んでいること
- ② 心がけていること・大事にしていること
- ③ やってよかったと思うこと
- ④ 今後取り組んでみたいこと



宮崎地区の様子



中新田地区の様子



② 「こんなことを心がけています
大勢です」

- 参加された人が笑顔になるお見送り
- 高齢者1人住みの人のミニイベント呼びかけ
- 多数の参加者
- コロナ対策
・体温を必ず測る
・アルコール消毒
- 皆さんが楽しめる...
- 出席者にコロナ対策品をお分けする。
「イベント」の活用
- 皆さんが楽しんでいただける内容を盛り込む。
- 参加された人の健康を祝う

③ 「...」

- 参加した人の喜ぶ声、笑顔を見た時
- 皆さんが楽しみに参加して下さること
- 「ありがとう」
- 次も来るからと言われた。
- 久しぶりに皆さんの元気な様子が見られること

1 グループ ① 「こんなことを」

- 交通安全教室
- 健康教室
~~各種~~ スポーツ
- 敬老祝品、^{一人ひとりに} 配布 (80才以上) 世帯
- 七夕作り
- 花見(春)
- 民謡グループでの舞踊
- 敬老会
- 宴會
ビンゴゲーム
- 競技大会 (室内)
- いも煮会
- 訪方門巡回
- 日本古来の和楽器 琴の演奏
- ゲーム大会
- 地域包括支援の事業 「アソビ」の歌謡ライブ
- 慰労会
- クリスマス会
- 温泉 (お風呂)
- 新年会
- さなぶり
- 冬そかぼり
- 運動サポートセンター 軽体操、マインド
- 音楽のゲーム



④ 「今後、取り入れてみたいこと」

- なるせ地区 映画会 各集会所にて
- 60.70代の参加者?
- 移動手段
- スズ木教室

①やっていること・取り組んでいること(No.1)

中新田地区	小野田地区	宮崎地区
◆季節の行事やイベント		
<ul style="list-style-type: none"> ・花見 ・ひなまつり ・七夕作り ・クリスマス会 ・新年会 ・忘年会 ・冬至かぼちゃの会 ・さなぶり ・慰労会 ・懇親会 	<ul style="list-style-type: none"> ・お花見会 ・桜の花見学 ・おひなさま会 ・七夕作り ・クリスマス会(プレゼント交換) ・新年会 	<ul style="list-style-type: none"> ・花見 ・七夕作り ・クリスマス会 ・新年会 ・忘年会 ・もちつき大会
◆講話・講座		
<ul style="list-style-type: none"> ・包括支援センターからの講座(元気応援講座) ・保健師による講話 ・健康教室 ・交通安全、防犯教室 ・消防署や警察による講話 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括支援センターからの講座(元気応援講座) ・保健師による講話 ・健康教室 ・交通安全、防犯教室 ・介護予防講話 ・保護司の話し ・神事を聞く会 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括支援センターからの講座(元気応援講座) ・保健師による講話 ・健康教室、健康講話 ・交通安全、防犯教室 ・栄養士による講話(食生活の話し) ・社協の講話 ・区長さんの講話
◆運動・体操		
<ul style="list-style-type: none"> ・運動サポーターによる軽体操 ・体操 ・やっぺい体操 ・ラジオ体操(毎日):子供会や老壮会と ・元気わくわく体操 ・パークゴルフ ・卓球 ・スマイルボール ・モルック ・スカットボール ・ボッチャ ・室内競技大会 ・リトミック体操(国立音楽院) 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康体操 ・指体操 ・ラジオ体操 ・おらほのラジオ体操 ・元気わくわく体操 ・筋カトレーニング ・ラダーゲッター ・ポケットボール ・モルック ・スカットボール ・ディスクゲッター ・グランドゴルフ ・パタンク ・輪投げ ・玉入れ ・ストライクボード ・運動会 ・ミニ運動会 ・リトミック体操(国立音楽院) 	<ul style="list-style-type: none"> ・体操 ・フレイル予防体操 ・ラジオ体操 ・元気わくわく体操 ・スマイルボーリング ・グランドゴルフ ・ミニスポーツ大会 ・リトミック体操
◆ゲーム		
<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム大会 ・室内レクリエーション ・ミニゲーム ・ビンゴゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム大会 ・ゲーム ・レクリエーション ・魚釣りゲーム ・ハエたたきゲーム ・ダルマ落としゲーム ・すきやきゲーム ・豆つかみゲーム ・手ぬぐい回しゲーム ・ボーリングゲーム ・ビンゴゲーム ・かるた ・スクラッチゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム大会 ・ミニゲーム ・ペットボトルボーリング ・脳の活性ゲーム ・かるた ・健康かるた

①やっていること・取り組んでいること(No.2)

中新田地区	小野田地区	宮崎地区
◆演芸・娯楽		
<ul style="list-style-type: none"> ・各種鑑賞 (フラダンス・コーラス・スコップ三味線 民謡グループの舞踊) ・演芸大会 ・カラオケ、歌をうたう ・おはなし会 ・映画鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種鑑賞 (ハーモニカ演奏・スコップ三味線・踊り・うた ダンス・尺八やハーモニカ・個人演芸) ・カラオケ、歌をうたう ・よみきかせの会 ・おはなしボランティアによる紙芝居や昔話 ・マジックショー、手品 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種鑑賞(コーラス・踊り) ・カラオケ、歌をうたう ・手品
◆移動		
<ul style="list-style-type: none"> ・温泉に行こう会、温泉保養 (薬師の湯・ゆーらんど) ・国立音楽院見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉(薬師の湯) 	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉(ゆーらんど) ・紅葉見学
◆作業		
<ul style="list-style-type: none"> ・手芸 ・花植え(集会所) ・周りの草取り ・プランターへの植栽 ・野菜づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸 ・おりがみ、ちぎり絵 ・生け花 ・物づくり(頭巾づくり) ・花植え 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙すもう制作
◆会食		
<ul style="list-style-type: none"> ・芋煮会 ・食事会 	<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当会食、手作り昼食 ・お料理教室、昼食づくり ・そば打ち体験、そうめん流し 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康食の試食
◆声かけ・見守り活動		
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問巡回、訪問 ・家庭訪問: マスク、ティッシュ等を配りながら 敬老祝い品の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問活動 ・安否確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問: マスク、Boxティッシュ、パンフレットを配り ながら
◆お茶っこ飲み・おしゃべり		
<ul style="list-style-type: none"> ・お茶飲み 	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶飲んでおしゃべり 	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶のみ、お茶っこ飲み会 ・雑談
◆その他		
<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ敬老会 ・防災訓練 ・体調チェック(血圧測定、血管年齢検査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ敬老会 ・美容(身だしなみ・お化粧) ・台所のスタッフとして ・送迎 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ敬老会

②心にかけていること・大事にしていること(No.1)

中新田地区	小野田地区	宮崎地区
◆多くの人の参加への声かけ		
<ul style="list-style-type: none"> ・多数の参加者、お隣の方への声かけ、誘いあう ・高齢者一人住まいの人へ参加の呼びかけ ・多くの人に集まってもらう ・男性の参加者の声かけ ・部落全戸にお知らせして参加者を募る ・家庭訪問、欠席者への電話確認、参加者の出席確認の電話 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人でも多く参加してもらいたい (文書の回覧や声かけ) ・声かけに行った時に健康確認 ・各班の班長に参加の取りまとめをしてもらう ・文書を作成して配布(案内を早めに出す) ・参加していない人への声かけ ・一人一人が隣りの人に声かけして誘う ・参加者が減らないように ・男の人にも参加してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人でも多く参加してもらいたい、声かけ、近所で誘い合う ・1件1件を歩いて声かけしながら案内を配布、安否確認 ・男性の参加者少ない ・参加人数の確保
◆楽しめるような内容		
<ul style="list-style-type: none"> ・参加しやすいようなメニュー作り ・興味のある内容を選んで見せたり聞かせたりしている。 ・気楽に参加できるようにしている ・楽しくする(来た人が楽しめる) ・身体を動かす(アイスブレイク・健康づくり) ・声を出して合唱、声を出す ・手話(故郷の歌に合わせて) ・お昼ごはんを気にせずに参加 (昼食、おいしい食事) 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に楽しんでほしい。(楽しく過ごす) ・参加する人が喜んでくれる会にしたい。 ・少しでも皆が興味をもってもらえる内容 ・毎回違うことをしている。 ・雰囲気盛り上げる ・来る人が全員参加できるように ・自分の中に取り入れることができる内容 ・食事が楽しくなる献立 ・身体の負担にならないような内容 ・してほしい内容を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい1日にする。笑って過ごす。 ・みんなでゲーム ・様々な店のお弁当を食べてもらうよう工夫 ・皆、参加できる内容、元気がでる内容 ・楽しく次回も参加したいと思う内容 ・出前講座など聞きたい内容を取り入れる ・参加しやすい内容や時間
◆話ができる場面の設定(おしゃべり)		
<ul style="list-style-type: none"> ・会話を楽しんでもらう、同じメンバーにならないように声かけ ・参加者一人一人の話を聞く ・みんなが集まって話をするように心がけている ・開始前のおしゃべりが盛んで楽しみながら参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・話しをよく聞く ・おしゃべりの時間を多くとる (一人一人がおしゃべりできるように) ・何でも話しをしてほしい。 ・自分から話せる雰囲気にしていきたい。 ・終わった後のおしゃべり ・おしゃべりが少ない人への声かけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介等おしゃべりをする ・楽しくおしゃべり

②心にかけていること・大事にしていること(No.2)

中新田地区	小野田地区	宮崎地区
◆参加者への気配り		
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が笑顔になれるように気配り ・笑顔にする ・笑顔で元気に受付、笑顔でおしゃべり、楽しく笑うこと ・参加者の体調、健康面の留意、熱中症予防の水分補給 ・参加された人の健康を祝う ・高齢者(80歳以上)特別大切に! 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が孤立しないように心掛ける。 ・転ばないように、飲食物のつまり、ケガのないように ・笑顔になること、笑顔を作る ・参加者への声かけ、元気にあいさつ ・相手の気持ちを考えた対応、話し方に注意! ・本人の気がすすまないことは避ける ・和やかな雰囲気づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔 ・足が弱い人などが参加できるように気を配る ・参加者が笑顔になれるように気配り ・ケガのないように ・話しかけられたときはできるだけ話し相手になる ・多くの人と話をする
◆無理しない運営・大事にしている事		
<ul style="list-style-type: none"> ・お互い無理をしない活動 ・人と人のつながり ・地域の人々に理解されるような活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・無理なくできる範囲で動くようにしている。 ・役員同士のチームワーク、仲間を大事にするコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でのコミュニケーション ・自分の健康
◆送迎		
<ul style="list-style-type: none"> ・送迎をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・送り迎えが必要 ・送迎時の事故防止(ケガをしないように) 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎が必要(足がない) 申し出てもらいボランティアが対応 ・交通手段の確保
◆その他		
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策 (体温測定、アルコール消毒、コロナ対策品の配布) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日行く=今日集会所に行く ・今日よう=今日用事がある(お茶っこ飲み会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策 (体温測定、アルコール消毒、コロナ対策品の配布)

③「やってよかった」と思うとき

中新田地区	小野田地区	宮崎地区
◆参加者の様子		
<ul style="list-style-type: none"> 参加者の喜ぶ声や顔を見れた時(喜ぶ笑顔) 久しぶりに元気な様子が見られた時 楽しみに参加してくれた時 行事内容を喜んでもらった 一人暮らしの方とお話しができること 何回も声がけして参加してもらえたこと 話ができる事、日頃の悩みを聞くことができる、皆との会話 昔の話を聞けること 	<ul style="list-style-type: none"> 皆に会えてよかった 話しをしたり笑い合うことができた、喜んでもらった(笑い声がある) 参加した方の笑顔、楽しそうな様子が見られた時 皆元気でよかった、久しぶりのおしゃべり、「皆とあえてよかった」と喜ばれるとき 参加者どおしでいたわりや気づかいを見せている時 また参加しようとしている姿が見られたとき 参加した方の情報が聞けた時 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の喜ぶ声や顔を見れた時 (喜ぶ笑顔・元気な笑顔) 普段会えない人と会える 楽しくしている姿がみれたとき ゲームや歌に真剣に取り組んでくれたとき
◆次回への期待・感謝		
<ul style="list-style-type: none"> 次も来るからと言われた時 「楽しみにミニディ待ってるよ」と言われた時 「ありがとう」と言ってもらえたこと。 「面白かった」「良かった」と言ってもらえた 「いつするの」と楽しみにしてくれている時 「来てよかった」「楽しかった」と言われ元気が出た時われた時。 	<ul style="list-style-type: none"> 「今日の料理おいしかった」と言われた時 「楽しかった」と言われた時 「またやってね」と言われた時 「今日来てよかった」の一言 お弁当を楽しみにしていること。 次も来るからと言われた時 	<ul style="list-style-type: none"> 「ありがとう」と言ってもらえたこと (感謝の気持ちを掛けられた) 「楽しかった」と言われた時 「よかったよ」「またやって欲しい」と言われた時 案内状を配っているときの「ご苦労さん」の一言
◆参加状況		
<ul style="list-style-type: none"> 参加人数が多かった時 	<ul style="list-style-type: none"> 迎えに行き、一緒にきてもらえるとほっとする 相手を誘ってきてくれること 	<ul style="list-style-type: none"> より多くの人に参加してもらえた
◆その他		
<ul style="list-style-type: none"> 人と人との輪が大きくなった 地区内の人との交流、人との関り、絆が深まった 名前と顔が分かった 他の機会にもやさしくさせていただいた。 安否確認、現状確認 講師をお願いしていろいろと話しを聞けた時 	<ul style="list-style-type: none"> 人との会話 	<ul style="list-style-type: none"> 人と人との交流ができた 参加者どおしのつながりができる 名前が分かった 参加者の生活の様子が分かる (元気な姿を確認できる) いろいろな教室で知識が得られる 情報共有できる

④今後取り組んでみたいこと・感想(中新田地区)

- ・筋トレ
- ・警察の方の話し(特殊詐欺防止)
- ・コロナで行けなかった温泉保養
- ・手話教室など楽しそう。
- ・簡単な手芸
- ・みんなで楽しくうたうこと
- ・映画会
- ・スマホ教室
- ・講話、全員参加型の研修会
- ・宴会
- ・演芸大会
- ・貸出物品の利用
- ・カボチャの会(料理の上手な方々の集まり)

- ・気軽に参加できるようにしたい
- ・楽しい講話の案内
- ・参加者を増やす声かけ
- ・60歳～70歳代の参加者を増やしたい。
- ・男性の出席を希望している
- ・閉じこもりの方の出席について

- ・世代間交流:
 - 子供たちとの交流
 - 保育園や子供会との交流
- ・他地区との交流:
 - 他地区(ミニディ)との交流会をやってみたい
 - 他地区の取り組みについて勉強や見学
 - 近い行政区との交流
- ・一つの区だけの行事にしないで、合同でやってみたい行事もあるのでは？
- ・年代別のお茶っこ飲み会をしてみたい
(例えば70代、80代・・・)

- ・ミニディの進め方について地域の方々との意見交換をしたい
- ・他町村との情報交換会も必要なのでは？

- ・移動手段を考えたい

- ・会場費の削減について
- ・補助金(町)を増やして欲しい

<今後の取組みのポイント>

- ・近くの行政区のミニディとの交流会や情報交換会がしたい
- ・送迎のことも考えていきたい

④今後取り組んでみたいこと・感想(小野田地区)

- ・音楽や運動(国立音楽院)
- ・クリスマス会
- ・ひなまつり作り
- ・交通安全教室(特殊詐欺の話し)

- ・出会うことのない地区の方々とも知り合い、打ち解けて笑って楽しい時間になりました。
- ・ミニディをやってきて何をやろうかと考えてしまうこともあるが、今日の内容はとても参考になりました。
- ・他の地区の内容を参考にしたい。大変勉強になりました。
- ・今野Coの最初のグループワークのコミュニケーションの持ち方がよかった。
- ・もっともっと笑顔がみたいです。工夫が足りないのかなと思いました。



<今後の取り組みのポイント>

やってよかったという達成感、やって楽しかったと思う満足感を大切にして、参加者の笑顔のために、自分の元気のために、できる範囲で進めていきたい！

④今後取り組んでみたいこと・感想(宮崎地区)

- ・見学(工場)に行ってみたい
- ・「食」について考えてみたい(調理)
- ・みんなで小旅行、日帰り温泉
- ・オレオレ詐欺の話し
- ・七夕会で制作して飾ること
- ・季節毎に開催したい(お花見・七夕・紅葉見学…)
- ・カラオケ
- ・社協のゲーム大会が最も人気です。続けたいし回数を増やしたい。
- ・笑って楽しく集まれる内容
- ・会員の皆さんと一緒にできること

- ・旭のミニディ来年も実施する

- ・ミニディの参加者を増やしたい
(一人でも多くの参加を！)
- ・男性の参加者を増やしたい
- ・会員が減る一方で入る方がいないのですが、声かけして参加者を増やしたい。
- ・多くの方々が参加できるように声かけをしていきたい
- ・配布物について参考になった。(シクラメンなど…)

- ・世代間交流:
地元の子供たちとのふれあいをつくりたい
(ダンスを見せるとか…)
- ・他地区との交流:
他地区(ミニディ)との交流会をやってみたい
他地区の取り組みについて見学
- ・お茶のみ場をつくりたい
(お茶飲み会でいろいろおしゃべり)

・情報交換会を参考にしたい。

・無料バスがあれば(20人乗り)

・健康講座の内容を増やしてほしい。

- ・今回の意見を参考にして楽しいミニディにしていきたい
- ・皆の笑顔がみられるように頑張る
- ・人と人ともふれあいがつながること、仲間づくり
- ・長寿日本一をめざしてがんばる意識づくり

<今後の取組みのポイント>

- ・他の行政区のミニディの見学や情報交換会がしたい

次年度に向けて…

- ・近くの行政区のミニディとの交流会や**情報交換会**がしたい
- ・送迎のことも考えていきたい
- ・ボランティアの対価とは？
やってよかったという達成感、やって楽しかったと思う満足感
参加者の笑顔のために、自分の元気のために、できる範囲で進めていこう！
- ・他の行政区のミニディの見学や**情報交換会**がしたい



次年度も引き続き、ミニディサービスリーダーを対象として、
第2層協議体を開催していきたい

ミニディサービスを切り口として意見交換をする中で・・・

『心にかけていること・大事にしていること』として

【中新田地区】

- ・お隣の方への声かけ、誘い合う
- ・家庭訪問

【小野田地区】

- ・声かけに行った時に健康確認
- ・参加していない人への声かけ
- ・一人一人が隣りの人に声かけして誘う

【宮崎地区】

- ・声かけ、近所で誘い合う
- ・声かけしながら案内を配布、安否確認

日頃の
見守り・声かけ
の視点



基本は『見守り・声かけ』

生活支援体制整備事業第2層協議体

『無理しない、頑張りすぎない、長く楽しく続けるために』

高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、加美町では生活支援体制整備事業協議体を組織し、自分たちが無理なくできることについて話し合っています。

今年度からは加美町全域を対象とする第1層に加えて、より細かく地域の現状を把握し話し合うために、第2層協議体を中新田、小野田、宮崎の3地区に設置し、それぞれの地区に生活支援コーディネーターを配置しました。初回は地域の集いの場である、ミニデイサービス事業にスポットをあて、例年行われているミニデイサービスリーダー情報交換会を第2層協議体として位置づけ開催しました。



10月23日 小野田地区

- 達成感、満足感を大切にし、参加者の笑顔のために、できる範囲ですすめていきたい。



10月26日 中新田地区

- ミニデイだけでなく、子供たちとの交流をしてみたい。
- 映画観賞会やスマホ教室などをやってみよう。
- ミニデイの送迎については検討が必要と思った。



10月25日 宮崎地区

- 他の行政区のミニデイ見学や情報交換会をしたい。
- ミニデイをあまり堅苦しく考えないで、自分も楽しめる場にしていきたい。

情報交換会では、ミニデイサービス事業の説明や、集いの場がもたらす効果について町から情報提供があり、その後、各地区担当の生活支援コーディネーターが進行役となり、グループワークを行いました。

グループワークでは、テーマに沿って情報交換、意見交換をしていただきました。参加したみなさんの熱い思いからたくさんの情報が飛び交い、予定時間では足りないほどでした。

終了後には、「他の行政区の情報を知ることができてよかった」「みなさんの意見が聞けてよかった」という声をいただきました。

今後の課題として次回に活かしていきたいと思えます。貴重なご意見ありがとうございました。

加美町生活支援体制整備事業
お宝探しの情報誌

「かみまち地域支え合い」

第8号(2024.2)掲載